



地球館 1F

ダイナミックな地球史ナビゲーターが完成!

お待たせしました!

7.14

(火)

予定

地球館 [北側部分]

リニューアル
オープン

地球館 3F

親子のコミュニケーションを通して科学に親しむスペースを新設!

【入館料】 一般・大学生：620円 高校生以下・65歳以上：無料 ※特別展は別料金
団体／一般・大学生：310円（※20名以上）
【開館時間】 9:00～17:00（入館は16:30まで） 金曜日のみ9:00～20:00（入館は19:30まで）
※特別展等の開催期間中は延長することがあります。
【休館日】 毎週月曜日（日・月曜日が祝日の場合は火曜日） 年末年始（12月28日～1月1日）
※特別展等により変更することがあります。

<http://www.kahaku.go.jp>



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

新しい地球館を ご紹介!

北側部分

7.14

(火)

オープン予定



電波を飛ばす実験装置などの体験型展示

地球シミュレータの心臓部

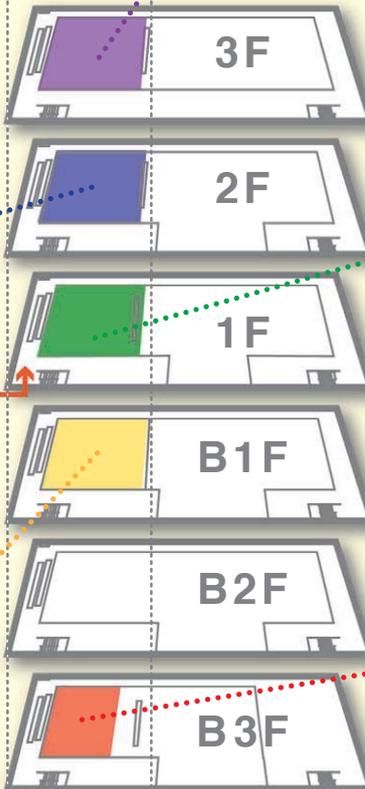
地球の今がわかる観測ステーション

地球磁場逆転期を含む地層実物標本

2F 科学技術で地球を探る

変動する地球の姿をとらえる科学技術について、体験型展示を中心に紹介します。

地球館 I 期部分



IN



トリケラトプスを待ち伏せるティラノサウルス

鳥のように抱卵する恐竜シチハチの全身復元骨格

実物化石を組み立てたハキケファロサウルスの全身復元骨格

B1F 地球環境の変動と生物の進化 —恐竜の謎を探る—

最新の恐竜研究の成果を展示に反映させるとともに、恐竜の多様性を実感しやすい展示空間に変身させました。



ティラノサウルスの全身復元骨格

動物剥製をじっくり観察「カハクのマド」

実物標本を手に取り観察「みるみるテーブル」

3F 親子のたんけんひろば コンパス

未就学児と保護者を主な対象に、楽しく科学に出会う展示コーナーを新設しました。



アロサウルス 全身復元骨格

気象衛星 ひまわり1号

生物多様性の保全コーナー新設

1F 地球史ナビゲーター

宇宙の誕生から科学技術までを物語る「地球史ナビゲーター」

宇宙史・生命史・人間史の壮大な物語をテーマとした、地球館全体をつなげるシンボルゾーンが完成。



ノーベル賞受賞の小林・益川理論を実証した加速器・測定器の中心部分を実物展示

自然科学系ノーベル賞受賞者を一堂で紹介

所蔵品による「日本の科学を築いた人たち」

B3F 自然のしくみを探る —私たちの世界はどのようにできているのか—

ノーベル賞受賞者をはじめ、科学の発展に寄与した日本の科学者たちの功績や人となりを紹介するコーナーをつくりました。

特別展 大アマゾン展

開催中



ヘレナモルフォ



ホフマン ナマケモノ

ベニコングウ インコ

メガネカイマン

[会期] 3.14(土)～6.14(日)

アマゾン川流域に生息する生物の多様性を主なテーマにアマゾンを経営的に紹介する過去最大級の“アマゾン展”です。今回、大河アマゾンの源流から河口までに生息する哺乳類・爬虫類・両生類・鳥類・魚類・昆虫・植物・菌類の多様性について、化石や剥製、骨格標本、生体を美しい映像資料とともに紹介し、そこに住む先住民と動植物との関わりについても紹介します。



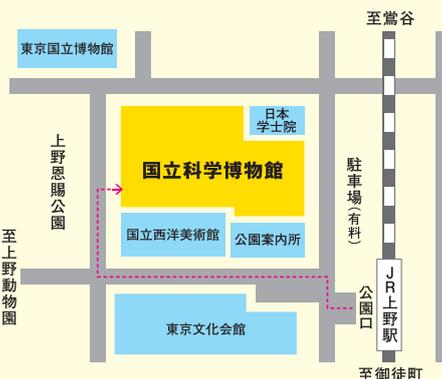
©Royal Ontario Museum

特別展「生命大躍進」開催

会期 7月7日(火)～10月4日(日)

子どもから大人まで楽しめる、人類誕生に至る40億年の壮大な生命進化の展覧会です。生命の進化に関する代表的な化石が、かつてない規模で集結します。

←原始的な脊索動物「ピカイア」の化石



〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20
ハローダイヤル 03-5777-8600

- JR「上野駅」公園口から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」から徒歩10分
- 京成電鉄「京成上野駅」から徒歩10分

(当館には駐車場はありませんので、車での来館はご遠慮ください。)

<http://www.kahaku.go.jp>

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science